

2021年3月5日(金)第2460回例会  
《 水と衛生月間 》  
国歌斉唱 「君が代」  
ロータリーソング「奉仕の理想」  
岩国3クラブ合同献血  
ゲスト卓話『乳がん診療と献血事業』  
横畑和紀様 山口県血液センター所長

## 会長報告

## お祝い

## 幹事報告

- 1) 本日の例会終了後に定例理事会を開催しますので、役員・理事の方はご出席よろしく  
お願いします。
- 2) ロータリーレートのお知らせ 3月1ドル=106円 (2月 104円)

## 次年度幹事報告

- 1) 次週例会後に第3回被選理事会を開催しますので、次年度役員・理事の方はご出席  
よろしくお願いします。

## 委員会報告

### 1) 社会奉仕

よこはたかずのり  
**横畑和紀様 プロフィール**  
山口県赤十字血液センター所長  
昭和34年福山市生まれ

鹿児島ラ・サール高校、九州大学医学部卒業、九州大学第1外科入局  
福岡県内の病院で勤務、2009年から山口赤十字病院乳腺外科部長、  
2020年から現職  
資格 乳腺専門医、TOEIC score 915  
趣味 ウクレレ、英会話

本日は16時まで駐車場にて献血を行っております。会員・ご家族・従業員、  
皆様のご協力どうぞよろしくお願いいたします。

### 2) ロータリー財団

先週の例会において実施いたしました第4回ポリオプラス寄付として60,000円  
を2/26付で日本ロータリー財団へ送金しました。  
皆様のご協力ありがとうございました。

### 3) 出席

2月度出席状況

ビジター 1名 累計8,255名

	会員数	出席人数	当日出席率	メイクアップ	修正出席率
2/5	62名(免除2名)	53名	88.33%	0名	88.33%
2/12	62名	55名	88.71%	0名	88.71%
2/19	62名(免除3名)	51名	86.44%	0名	86.44%
2/26	62名	57名	91.94%	—	—

今日、世界では18億人が汚染された水を飲用水としており、コレラ、赤痢、腸チフス、ポリオのリスクに晒されています。

国連は2015年に持続可能な開発目標を定め、極度の貧困をなくすカギとして、安全な水へのアクセス確保を目標に定めました。

ロータリーではグローバル補助金を通じて、現代的な設備と研修、安全な水や個室トイレを提供することで、長期的な健康と福祉をサポートし、人びとが自信と尊厳のある暮らしができるよう力を合わせて活動しています。

ロータリー財団は、2013年から100カ国余りで実施されている1,000件以上のプロジェクトに投資し、補助金やロータリークラブの募金活動で得た資金を元に、浄水、衛生教育、仮設トイレの建設、廃棄物管理を支援しています。

水と衛生のロータリアン行動グループ(WASRAG)は、水と衛生を専門とするロータリアンの世界的グループです。「世界水の日」(3月22日)に合わせて、地元の水環境を改善するプロジェクトの実施を世界中のロータリアンに呼びかけています。

#### 海外のクラブによる活動

**ガーナ**では多くの人びとが汚染水を飲むことにより、水を介した疫病：ブルーリ潰瘍の危険にさらされ続けていました。ロータリーは、各村々に地元の人びとで管理・維持していく井戸を建設し、きれいな水を提供することで現地の人びとの健康改善に力を注ぎました。(2015年報告)そして、USAID(米国国際開発庁)とのパートナーシップにより、110校の学校で質の高い衛生設備が利用できるようになりました。

**グアテマラ**では、少女たちが毎日6~8時間もの時間を遠くの水源までの水汲みに費やしていました。ロータリーが導く地域主体の水プロジェクトは、彼らが家庭内で水を使うことを可能にし、少女達は学校へも通えるようになりました。(2014年報告)

**ペルー**では、化学物質に汚染されたイーカ町の川の水は住む人びとの健康に大きな影響を与えていました。そこでロータリーと協力団体は、川沿いに住む家族に病気を防ぐ浄水フィルターを提供し、彼らの健康を守り子どもたちの生活の改善に努めました。(2012年報告)

#### グローバルに考え、ローカルで動く

水は河川・湖沼からやがては海に流れ、広範囲の環境に影響をおよぼします。地球規模で考えて地元で行動を起こしましょう。役所の生活環境課と連絡を取れば、地元のニーズを調べることができます。例えば次のようなニーズです。

- レインガーデン(都市型洪水を防ぐ植栽)の設置
- 河川のゴミ拾いとリサイクル可能なゴミの分別
- 水辺での固有植物の育成・植樹
- 環境に優しい、公共樹木の管理サポート
- 侵略的外来種の水質生物への対応
- 環境に配慮した水遊具・ボートの推進
- 非毒性釣り具の推進
- 地元の河川・湖沼を題材にした小論文コンテスト
- きれいな水の恩恵に関する教育プロジェクト
- 地区内クラブを対象とした水プロジェクト賞

#### 日本のクラブによる活動

**福島**中央ロータリークラブ(福島県)は、水質の良さで知られる猪苗代湖の環境を守るため、漂着する水草の回収活動を行いました。

**水戸**ロータリークラブ(茨城県)は、千波湖の水質を浄化するため、市内の他クラブ、他団体、市役所と協力して、ビオトープ(野生動物の生息地)を造成しました。

**彦根**ロータリークラブ(滋賀県)は、ベトナム戦争で使用された枯葉剤による障がい児へのサポートとして、老朽化した手洗所、シャワー、トイレの改修を行いました。

